

あつぎ郷土博物館NEWS8月号

好評
開催中

友好都市展「いとまんの文化と自然」③ 展示できない「糸満」を知る

友好都市・沖縄県糸満市を紹介する「いとまんの文化と自然」、好評開催中です。先月号では沖縄、糸満と厚木の相違点を知る意味を考えてみました。違うところを見て知る中で、私たち自身のこと、日本のことが分かるようになります。つまり、柳田國男が「郷土生活の研究」で提唱した「郷土で日本」を知るということが、より一層、理解できるのではないのでしょうか。

本展示会には、並べられた多くの「もの」から友好都市を知るというミッションがあります。糸満アンマー(女性)の写真にも、頭上運搬だけでなく、服装、バーキ(籠)からブリキのタライへ道具の変化等、得られる情報が満載。しかし残念ながら、展示することができないものもあります。



▲カミアチネー (東風平朝正撮影/糸満市教委所蔵)

その一つが「ことば」。厚木の私たちには、理解することが難しい沖縄方言ですが、ここには古い日本語が残されているといえます。私たちは沖縄方言をはじめ、「方言」とどのように接してきたのでしょうか。8月11日、博物館で『方言コスプレ』の時代』(岩波現代文庫)の著作をお持ちの日本大学教授・田中ゆかりさんに、「テレビドラマと『方言』」のテーマでお話しをしていただきます。

続く23日には、沖縄県文化財保護審議会専門委員・稲福政斉さんに「沖縄の祖先祭祀」についてお話をお願いしました。展示中の沖縄の位牌・トートーメーが何故、重要なのか、そして門中墓とはどのように結びつくのでしょうか。

展示だけでは分からないディープな「いとまんワールド」を講演会で堪能しましょう。記録映像上映会への参加もお待ちしております。

- 会 期：9月7日(日)まで
- 入館料：無 料
- 講演会、上映会参加費：無料

あつぎ郷土博物館 8月の予定

日	曜日	行 事 内 容	講師等	時 間
友好都市展「いとまんの文化と自然」 9月7日まで開催				
6	水	友好都市展 記録映像上映会—糸満の民俗芸能— ＜参加自由＞	担当学芸員	13:30 ～14:30
11	月・祝	友好都市展講座 テレビドラマと「方言」 ＜参加自由＞	田中ゆかり氏 (日本大学教授)	13:30 ～15:30
14	木	あつぎの古文書解読会 ＜参加自由＞	古文書解読会 会員	13:00 ～16:00
21	木	あつぎの古文書解読会 ＜参加自由＞	古文書解読会 会員	13:00 ～16:00
23	土	友好都市展講座 沖縄の祖先祭祀—位牌と墓を 中心に— ＜参加自由＞	稲福 政斉氏 (沖縄県文化財保護 審議会専門委員)	13:30 ～15:30
24	日	触察展講座 もっと触りたい縄文土器 ＜①、②とも先着20人。内容は同じ＞	佐藤 健二(厚木 市文化財保護係長)	①10:30 ②13:30
25	月	休 館 日		
27	水	友好都市展 記録映像上映会—糸満のくらし— ＜参加自由＞	担当学芸員	13:30 ～14:30
28	木	あつぎの古文書解読会 ＜参加自由＞	古文書解読会 会員	13:00 ～16:00

事業
案内

「いとまんの文化と自然」記録映像上映会へ行こう！

友好都市展では、展示だけでなく、講演会、上映会を企画しています。展示では貴重なものを実際に見て、感じていただけますが、動いているところお見せすることができません。こんなに魅力的なものをお見せできないもどかしさを学芸員は感じていました。それを解決できる方法、その一つが「動画」視聴、上映会です。

糸満ハーレー、綱引き、先祖祭祀など、糸満市教育委員会が撮った素晴らしい映像を用意いたしました。資料を見るだけでは分からない「いとまんワールド」を感じることができるのです。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休 館 日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休 館 日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/3



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館

〒243-0206 厚木市下川入 1 3 6 6 - 4 電話 046-225-2515

Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp

FAX 046-246-3005